



新年あけましておめでとうございます。
“食の都庄内”の魅力を伝えたい”そんな想いからかわら版をお届けします。

<Cheer !!～「食の都庄内」を舞台に輝く人からあなたに～>

vol.1 Restaurant Nico オーナーシェフ 太田舟二

「食の都庄内」を支える若手料理人やスタッフ、生産者たちの人となりや想いを掘り下げてHPで紹介する新企画。生き生きと活躍する姿を伝えることで、庄内の食に関わる多くの人たちに声援を送り、庄内の“食”に関わる仕事の魅力をお伝えします。

「Cheer」=名詞：声援、元気、ごちそう



「食の都庄内」HPでは、太田舟二さんの幼少時代から、仙台、フランスでの修行時代、地元酒田でのお店立ち上げの話、現在の想いについて紹介しています。

かわら版では料理に対する想いを抜粋して紹介いたします。



食材へのこだわり

—「あまり決めすぎないようにして、とにかくいろんなものを食べながら、新しい食材や使い方を探そう心がけています。」—



シェフと生産者との繋がり

—開業してからは、レストラン檜で勤めていた時代に培った生産者さんたちの繋がりをフル活用。それに加え、「庄内旬青果」という卸の八百屋を営む長島忠さん主催の生産者と料理人をつなぐイベントなどにも積極的に参加した—

—多種多様な生産者が地元において、直接足を運んで食材を吟味できる、というのも庄内で料理人をする醍醐味の一つなのだろう。—

太田舟二シェフが作り出すフレンチ

—作っていただいたのは、“自家製塩麴に漬けたおぼこサワラのムニエル、春菊のソース”。

「ここでしか楽しめない驚きと美味しさを提供したい」と話す太田さんの言葉どおり、一般的にイメージされているフランス料理の枠にとらわれない一品。—

記事全文はHPで！



★シリーズ投稿★ グルメ巡りキャンペーン

グルメ巡りキャンペーンインスタ賞にご応募いただいた方の投稿をご紹介します！

西洋割烹
花月 (酒田市)



日本料理
泉 (鶴岡市)



華み壽喜 (遊佐町)



寿し処
喰道楽 (酒田市)



たちばなや
(鶴岡市)



ル・ポットフー
(酒田市)



旅館
仁三郎 (鶴岡市)



グルメ巡りキャンペーンの詳細は「食の都庄内」HPでチェック！

インスタ賞に応募すればさらに抽選で庄内のスイーツをプレゼント🍪

キャンペーン期間もあとわずか！(1月10日まで、応募締切1月16日まで)

～12月のSNS投稿から旬の「食」を紹介します～

12/14



東北地方の新しい土産品を発掘する第8回新東北みやげコンテストで、食の都庄内協力店岡ざき(鶴岡市美咲町)のレトルト商品 みさきの一軒家 が最優秀賞を受賞しました。みさきの一軒家は、庄内浜を中心とした海の恵みをふんだんに使ったレトルト商品シリーズ。その美味しさはもちろん、豊富な商品展開や思わず手に取りたくなる素敵なパッケージが魅力😊

12/3



鮭の遡上

遊佐町を流れる月光川水系にある4か所の鮭の孵化場のうち、「榊川鮭漁業生産組合」と「箕輪鮭漁業生産組合」で、遡上した鮭の採捕の様子を見学させていただきました。

採捕が始まるのは、朝の8時頃。次々と水揚げされる鮭はビチビチと跳ね回るので、頭を棒で叩いて気絶させ、メスの鮭の腹から卵を取り出していきます。取り出された卵はキラキラと輝きとてもきれい！

受精させた卵を施設で孵化させ、来年2月から3月ころ、体長8センチほどに成長した稚魚を放流します。

正月のお雑煮に入れる餅は、地域により形が違い、東日本は角餅を焼き、西日本は丸餅を煮ると言われるなか、ここ庄内地域では「丸餅を焼く」異色の文化です。これは北前船の影響と言われています。

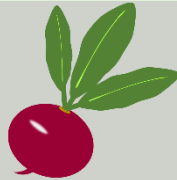
今では作らずに買う家庭も多くなっているかと思いますが、庄内の丸餅文化、引き継いでいきたいものですね。

12/27



丸餅

温海かぶが
あなたに届くまで



「温海かぶ」は鶴岡市温海（あつみ）地域で栽培される伝統野菜です。きめ細かくパリッとした歯触りが特徴で、温海かぶで作ったかぶ漬けは、地域内外に広く人気があります。

長い歴史をもつ温海かぶの栽培の様子や生産者の想いについて、シリーズでお伝えしていきます。



⑥収穫編（12月10日公開）

早いところでは10月上旬から収穫が始まっており、この栽培地でも10月末頃から収穫が始まりました。

収穫作業は、採り頃の大きさに育っているものを選びながら行います。

急傾斜の中、重たいかぶを背負っての作業、付いて回るだけでも息切れしてしまいました。

お話を伺うと、雨の日はさらに大変とのこと。斜面はドロドロになり、杉の切り株の根っこはすべて危ないそうです。

収穫は雪が積もるまで続けられます。

様々な取り組みがご覧になれます！



「食の都庄内」公式 Facebook + Instagram + Twitter

最新の情報は
公式SNSで！
フォローしてね！

令和4年1月4日発行
発行/「食の都庄内」ブランド戦略会議
<https://syokunomiyakoshounai.com/>
(事務局：山形県庄内総合支庁地域産業経済課内)
TEL：0235-66-5490 FAX:0235-66-4728